

マイ・タイムライン

マイ・タイムライン(一人ひとりの防災行動計画)とは、大雨や台風接近などにより、水害の危険性が高まっているときに、自分自身がとる行動を時間の流れに沿って整理したものです。いざというときに慌てないために、書き込んでおきましょう!

桶川 家の マイ・タイムライン	家族構成	本人	名前 桶川 咲太	年齢 25						周囲の状況 【例】自宅裏に山がある/自宅と川の距離〇〇m 自宅は浸水想定区域の中で、浸水深は5~10mの範囲。避難場所までの避難経路は道路冠水がおきた場所にある。両親は地方在住。近隣市に親友が住んでいる。
		猫	ミミ							



警戒レベル1 早期注意情報	警戒レベル2 氾濫注意報 大雨注意報 土砂災害注意報	氾濫警報 大雨警報 土砂災害警報	警戒レベル3 相当 発令 高齢者等避難	警戒レベル4 相当 発令 避難指示	警戒レベル5 相当 発令 緊急安全確保	大雨特別警報
------------------	-------------------------------------	------------------------	------------------------------	----------------------------	------------------------------	--------

マイ・タイムライン

事前しておくことリスト

- 気象情報の確認
- ハザードマップで避難経路の確認
- 雨戸等の補強
- 持出品の準備
- ペットホテルの確認(預ける可能性)
- 親友に連絡(避難の可能性)

避難するタイミングを記入しよう

▶ **避難開始** → 警戒レベル4

- ペットホテルに猫を預けてから、親友の家へ避難開始
両親に電話で避難先を伝える
- 道路冠水が発生している箇所はよけて避難する

警戒レベル4までに必ず避難!

避難先を記入しておこう
(複数の場所を想定しておこう)

- 警戒レベル4までに親友の家に避難完了
- (親友の家が不可な場合、〇〇小学校へ)

※市の指定避難所では原則として犬や猫などの小動物とは「ペットとの同行避難」が可能です。
※ペットの世話は飼い主が行います。ケージやリード、餌、トイレ用品なども飼い主が用意します。
※ペット首輪などに名札・鑑札・狂犬病予防注射済票等を着けておくか、マイクロチップを装着しましょう。

逃げ遅れた場合の命を守るための最善の行動を記入しておこう

少しでも高い所へ避難する

- 日頃からペットの預け先を検討しておきましょう(できれば一度、預けてみる)。
- 市HP「ペットに対する災害対策」も確認しておきましょう。
- 持出品の中身にペット用品を追加します。ペットはケージに入れて、数日分の餌や水、お出かけ用トイレなどを準備しましょう。
- ペットを預ける場合、預け先への移動時間を考慮し、早めに行動しましょう。
- 自宅からいなくなることを、両親などに連絡しましょう。

ポイント 事前の確認	<ul style="list-style-type: none"> ● 浸水する深さ(5.0~10.0)m ● 最寄りの避難場所(〇〇小学校)までの距離(1500)mと時間(20)分 ● 想定避難先 ①(親友の家)まで(90)分 ②(〇〇小学校)まで(20)分 ● 避難経路は洪水時危険箇所(アンダーパスなど)を通らないルートにする 	<p>気象情報 気象庁ホームページ 埼玉県防災情報メール</p> <p>川の水位情報 埼玉県の防災情報ホームページ 埼玉県川の防災情報メール</p> <p>避難情報 テレビ、市メール配信サービス、市ホームページ、防災無線</p>	<p>【我が家の避難スイッチ】</p> <p>警戒レベル(4)が発令されたら (親友の家に避難)する</p>
	情報入手先	避難判断	